

第59回分析化学講習会

— 機器分析を基礎から応用まで —

主催 日本分析化学会九州支部

会期

8月7日(火) 8日(水) 9日(木) 10日(金)

会場 九州大学伊都キャンパス
(〒819-0395 福岡市西区元岡 744)

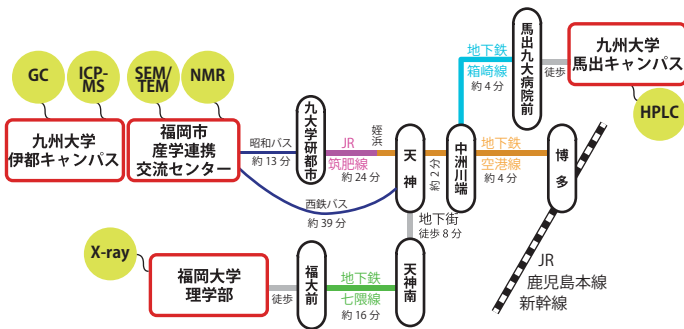
九州大学馬出キャンパス
(〒812-8582 福岡市東区馬出 3丁目 1-1)

福岡大学理学部
(〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1)

福岡市産学連携交流センター
(〒819-0388 福岡市西区九大新町 4-1)

アクセス

コースによって会場が異なります。
受講するコースの会場へ直接お越しください。



講義と実習

以下の6つのコースから希望コースを選択
日程が重ならなければいくつでも選択可能

1. ガスクロマトグラフィー (GC) : 1日コース

講師：(熊本県立大) 白土英樹, (九大院農) 井倉則之

8月8日(9:00~17:00) 九州大学伊都キャンパス

- A. 化合物の同定 (保持指標, マスペクトル)
- B. 定量分析 (内標準法)
- C. 試料導入法 (スプリット法, スプリットレス法)
- D. 香気成分のサンプリング (固相マイクロ抽出法)
- E. 食品の香気成分分析 (GC-MS法)

2. 高速液体クロマトグラフィー (HPLC) : 2日コース

講師：(九大院薬) 浜瀬健司, (福岡大薬) 巴山忠

8月9~10日(9:00~17:00) 九州大学馬出キャンパス

- A. 逆相 HPLC の基礎実習と実試料分析 (医薬品・化粧品分析)
- B. HPLC 機器の内部構造とメンテナンス
- C. HPLC 用超純水製造装置
- D. 超高速全自動プレカラム誘導体化アミノ酸分析
- E. PDA 検出器の感覚で使用出来る MS 検出器の紹介
- F. 逆相モード、HILIC モードを用いた低分子化合物の分離～汎用から最新の高速分析カラムまでのカラム選択～
- G. 多次元 HPLC システムによる高分解能分析
- H. イオンクロマトグラフィーによる水、大気などの環境分析ならびに各種品質評価
- I. 卓上小型 MS 検出器 ACQUITY QDa を用いる新感覚 LC-MS 分析
- J. 円二色性検出器を用いたキラル分離

3. 誘導結合プラズマ質量分析法 (ICP-MS) : 1日コース (両日とも同一内容)

講師：(九環協) 天日美薫

8月7・8日(9:30~17:00) 九州大学伊都キャンパス

- A. 無機分析に関する基礎
- B. 固相抽出法等による前処理
- C. マイクロピペッターの精度管理とメンテナンス
- D. ICP-MS 法による金属分析及びメンテナンス

4. X線分析 (X-ray) : 1日コース

講師：(福岡大理) 栗崎敏, 市川慎太郎

8月10日(9:30~17:00) 福岡大学理学部

- A. X線分析 (回折、蛍光 X線分析) の基礎に関する講義と測定及びデータの解析

5. 電子顕微鏡分析 (SEM/TEM) : 1日コース

講師：(九大院理) 宇都宮聡

8月9日(9:30~17:00) 福岡市産学連携交流センター

- A. 電子顕微鏡分析 (SEM と TEM) の基礎に関する講義と SEM による試料観察

6. 核磁気共鳴分光法 (NMR) : 1日コース

講師：(ISIT) 横山拓史, (九大院理) 松森信明

8月7日(9:30~17:00) 福岡市産学連携交流センター

- A. NMR の基礎と溶液 NMR の測定法
- B. 有機物質の構造解析
- C. 固体 NMR と無機化学への応用

使用機器

島津製作所, 日本分光, 日立ハイテックサイエンス, サーモフィッシャーサイエンティフィック (ジェイ・サイエンス西日本), 東ソー, エムエス機器, 大阪ソーダ, 日本ウォーターズ, ジーエルサイエンス, メルク, オルガノ

申込要領

参加費	主催・共催会員	35,000 円
	会員外	45,000 円
	学生	15,000 円

申込方法

web (www.jsac.or.jp/~jsac_kyushu/) より以下の項目(①~⑤)を入力してお申し込み下さい。当方から受付番号をお知らせしますので、参加費を下記口座にお振込み下さい。その際、振込み人氏名の前に受付番号を必ず記入して下さい。①受講者氏名, ②所属, ③連絡先(郵便番号, 住所, TEL, FAX, E-mail), ④希望コース(GC, HPLC, ICP-MS, X-ray, SEM/TEM, NMR) の6コースから選択, 日程が重ならなければいくつでも可, ⑤所属する主催および共催学協会(複数回答可)

注意

- a. やむを得ない事情により、プログラムの一部を変更することがあります。
- b. 各実習コースは定員制ですので、お早めにお申し込み下さい。
- c. 参加費の入金の確認をもって申し込みを受理いたしますので、振込用紙には参加者の名前を必ず記載して下さい。
- d. 会員には、勤務先が維持会員、特別会員、公益会員の方も含まれます。
- e. いったん納入された参加費の払い戻しは致しません。

申込締切 7月6日(金)

申込先 以下のwebよりお申し込みください。

http://www.jsac.or.jp/~jsac_kyushu/
webからのお申込みが難しい方は、書式にご記入の上faxでも可能です。
Fax: 096-342-3384

振込口座 名義：第59回分析化学講習会実行委員会
熊本銀行 子飼橋支店 (店番: 102)
預金種目：普通 口座番号：3071505

問合せ先 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1 熊本大学 理学部内
第59回分析化学講習会事務局
E-mail: kyushu_bunkou@jsac.jp
実行委員長 戸田 敬
庶務 大平慎一
会 計 田中 明

主催/日本分析化学会九州支部

共催/福岡市, 九州先端科学技術研究所 (ISIT), 九州大学学術研究都市推進機構, 日本化学会九州支部, 電気化学会九州支部, 日本薬学会九州支部, 日本食品科学工学会西日本支部, 日本農芸化学会西日本支部, 日本栄養・食糧学会九州・沖縄支部, 日本臨床化学会九州支部, 日本水環境学会九州支部, 福岡県環境計量証明事業協会
実行委員会/熊本大学, 九州先端科学技術研究所 (ISIT), 九州大学農学研究院・工学研究院・理学研究院・薬学研究院・総合理工学研究院, 福岡大学, 第一薬科大学, 九州環境管理協会, 熊本県立大学

お申し込みは、日本分析化学会九州支部ホームページ
(www.jsac.or.jp/~jsac_kyushu/) から
「第 59 回分析化学講習会 申込みフォーム」
をクリックして入力いただくと便利です。

Web からの申し込みが難しい方は、以下の書式に記入の上、fax でお申し込みください。

Fax 送付先：096 - 342 - 3384

第 59 回分析化学講習会 事務局 行

第 59 回分析化学講習会 参加申込書

① 受講者氏名：

② 受講者所属：

③ 連絡先 郵便番号：

住所：

TEL：

FAX：

E-mail：

④ 受講コース 各日に受講するコースにチェックをいれてください。

- GC, HPLC, ICP-MS, X-ray, SEM/TEM, NMR の 6 コースから選択
- 日程が重ならなければいくつでも可
- GC, NMR, ICP-MS, SEM/TEM, X-ray：各 1 日コース (ICP-MS の 7, 8 日は同一内容)
- HPLC：2 日コース (受講の場合は、9・10 日のいずれも HPLC となります。)

ICP-MS (8月7日)とGC (8月8日)は定員となりましたので、受付を終了しております。

8 月 7 日 ICP-MS NMR 希望コースなし

8 月 8 日 GC ICP-MS 希望コースなし

8 月 9 日 HPLC SEM/TEM 希望コースなし

8 月 10 日 X-Ray 希望コースなし

⑤ 所属する主催および共催学協会

下記の主催・共催学会のうち、所属学会にチェックをいれてください。

- | | | |
|------------------------------------|------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 日本分析化学会 | <input type="checkbox"/> 日本化学会 | <input type="checkbox"/> 電気化学会 |
| <input type="checkbox"/> 日本薬学会 | <input type="checkbox"/> 日本食品科学工学会 | <input type="checkbox"/> 日本農芸化学会 |
| <input type="checkbox"/> 日本栄養・食糧学会 | <input type="checkbox"/> 日本臨床化学会 | <input type="checkbox"/> 福岡県環境計量証明事業協会 |